

ノムラ・ボンド・インカム・オープン

運用報告書(全体版)

第86期 (決算日2019年12月23日) 第87期 (決算日2020年3月23日)

作成対象期間 (2019年9月25日～2020年3月23日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策の渦中ではございますが、今後ともお客様本位の業務運営を継続的に行ってまいりますので、一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券
信託期間	1998年7月30日から2023年3月22日までです。
運用方針	公社債への投資にあたっては、ソブリン債および国際機関の発行した債券を中心とした優良クレジットの債券に分散投資することを基本とします。ポートフォリオのデュレーションは、原則として概ね1～3年程度で4年を超えない範囲内に維持することを基本とします。 カントリーアロケーション、デュレーションおよび為替ヘッジ比率をアクティブに変更することで収益の獲得を目指します。先物取引等も適宜活用します。
主な投資対象	日本を含む世界先進主要国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換および新株予約権を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の10%未満とします。
分配方針	年4回の毎決算時に、繰越分を含めた利子・配当収入と売買益等から基準価額の水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		税金	騰落	騰落率	FTSE世界国債 インデックス(1-3年) 為替100%ヘッジ	騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円	
78期(2017年12月21日)	8,191	10	△0.5	115.45	△0.4	81.1	—	5,266	
79期(2018年3月22日)	8,125	10	△0.7	114.93	△0.5	80.7	—	5,163	
80期(2018年6月21日)	8,157	10	0.5	114.68	△0.2	90.1	—	5,115	
81期(2018年9月21日)	8,113	10	△0.4	114.33	△0.3	90.8	—	4,958	
82期(2018年12月21日)	8,134	10	0.4	114.61	0.2	84.7	—	4,882	
83期(2019年3月22日)	8,144	10	0.2	114.86	0.2	65.6	—	4,810	
84期(2019年6月21日)	8,155	10	0.3	115.56	0.6	87.8	—	4,778	
85期(2019年9月24日)	8,159	10	0.2	115.46	△0.1	79.8	—	4,734	
86期(2019年12月23日)	8,114	10	△0.4	115.15	△0.3	76.7	—	4,644	
87期(2020年3月23日)	8,058	10	△0.6	116.26	1.0	76.4	—	4,572	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* FTSE世界国債インデックス(1-3年)は、FTSE Fixed Income LLCが開発した世界先進主要国短期国債(1-3年)市場全体のパフォーマンスを表す代表的な指数の一つです。ファンドは、当インデックスの対円での為替100%ヘッジベースをベンチマークとします。
 * 当ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(1-3年)の各国別指数(現地通貨ベース)を用い、当社において円ヘッジベースに換算した指数です。なお、設定時を100として指数化しています。
 * FTSE世界国債インデックス(1-3年)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
 (出所) FTSE Fixed Income LLC

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

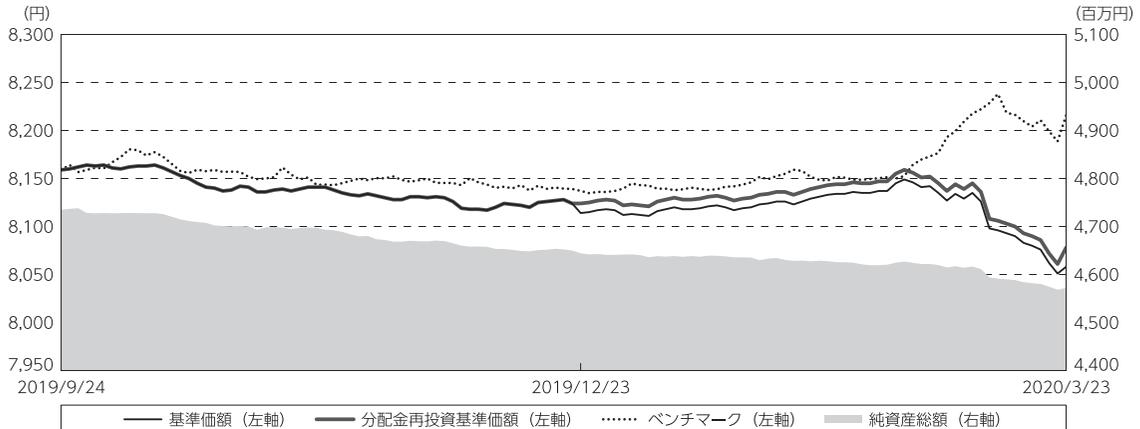
決算期	年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第86期	(期首) 2019年9月24日	円	%		%	%	%
		8,159	—	115.46	—	79.8	—
	9月末	8,163	0.0	115.49	0.0	79.4	—
	10月末	8,138	△0.3	115.35	△0.1	80.6	—
	11月末	8,130	△0.4	115.27	△0.2	81.6	—
第87期	(期末) 2019年12月23日	8,124	△0.4	115.15	△0.3	76.7	—
	(期首) 2019年12月23日	8,114	—	115.15	—	76.7	—
	12月末	8,112	△0.0	115.18	0.0	77.1	—
	2020年1月末	8,126	0.1	115.40	0.2	84.5	—
	2月末	8,135	0.3	115.71	0.5	84.6	—
(期末) 2020年3月23日	8,068	△0.6	116.26	1.0	76.4	—	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第86期首：8,159円

第87期末：8,058円 (既払分配金(税込み)：20円)

騰落率：△1.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年9月24日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(1-3年)為替100%ヘッジです。ベンチマークは、作成期首(2019年9月24日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の8,159円から当作成期末には8,058円(分配後)となりました。なお、第86期に10円、第87期に10円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値下がり額は81円となりました。

(上昇) 債券を保有していたことによる、インカムゲイン(利息収入)。

(上昇) 債券利回りが低下(価格は上昇)したこと。

(下落) 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト(金利差相当分の費用)。

○投資環境

債券市場<債券利回りは米国で低下、ドイツ、日本で上昇>

米国市場では、新型肺炎の感染者数が世界的に増加したことに伴う景気の先行き懸念などを背景に、FRB（米連邦準備制度理事会）が大幅な利下げに踏み切ったことから、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

ユーロ圏では、新型肺炎の世界的な流行を受けた景気の先行き懸念や市場のリスク回避姿勢の強まりなどからドイツの債券利回りは一時大きく低下したものの、財政政策への期待感などから上昇（価格は下落）に転じました。

日本では、新型肺炎の流行によるリスク回避姿勢から世界的にキャッシュ化の需要が高まったことで、債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

為替市場<円は米ドル、ユーロに対して下落>

新型肺炎の流行が世界的に拡大するとの懸念から一時米ドルやユーロは円に対して下落（円高）となりましたが、その後景気後退懸念からキャッシュ化の需要が高まる中で米ドル高となり、当作成期中を通しては米ドルやユーロは円に対して上昇（円安）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

・組入債券について

債券組入比率：当作成期を通じて、概ね高めを維持しました。

債券の種類：組入債券の信用力に留意し、国債を中心に高格付け債券に投資しました。

・ファンド全体のデュレーション（※1）

<ファンドのデュレーション>

ファンド全体のデュレーションは当作成期首から当作成期末にかけ、短期化しました。当作成期末において、ファンド全体のデュレーションはベンチマークに対して短期化としました。

（※1）デュレーションは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り低下時の価格上昇率が大きくなり、利回り上昇時には価格下落率が大きくなります。

・為替のエクスポージャー（※2）

当作成期を通じて対円での全体の為替エクスポージャーは抑えめとしました。

（※2）為替エクスポージャーとは、外国債券を中心とした外貨建て資産のうち、為替ヘッジを行っていない部分の純資産額に対する比率のことです。比率が高いほど円安時には為替差益が、円高時には為替差損が発生しやすくなります。当ファンドの為替エクスポージャーは最大限で20%までです。（純資産の100%を外貨建てで保有した場合）

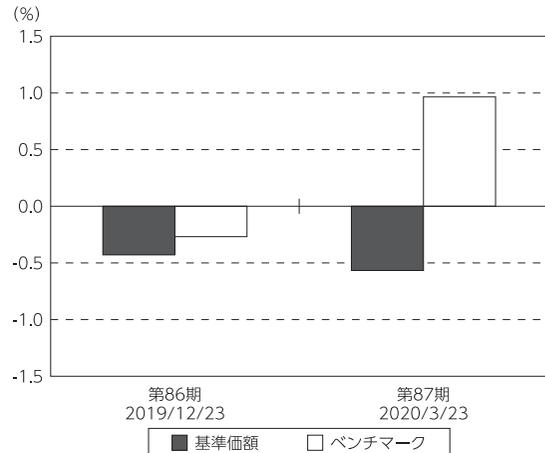
○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額（分配金再投資）の騰落率は-0.99%となり、ベンチマークの+0.69%を1.68ポイント下回りました。

（主なマイナス要因）

債券利回りが低下する局面で、ベンチマーク比でのデュレーションを短期化していたこと。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（1－3年）為替100%ヘッジです。

○分配金

当作成期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から1万口当たり、第86期10円、第87期10円とさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第86期	第87期
	2019年9月25日～ 2019年12月23日	2019年12月24日～ 2020年3月23日
当期分配金	10	10
（対基準価額比率）	0.123%	0.124%
当期の収益	10	7
当期の収益以外	—	2
翌期繰越分配対象額	2,206	2,203

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

当ファンドは、国内外の金融市場について精緻な投資環境リサーチ及び分析を行い、好収益が期待できる債券や為替市場への投資を行います。金利リスク・国別投資配分リスクに加えて、為替変動リスクもコントロールすることで、より分散されたポートフォリオ構築に努めて参ります。

新型コロナウイルスの流行を受けて景気減速懸念が高まっているものの、中期的には各国の金融緩和策や財政出動による対策により景気回復に向かうと想定しています。こうした見通しのもと、足元で低水準で推移している債券利回りは中期的には上昇圧力がかかりやすいと予想します。ファンド全体のデュレーションはベンチマークに対して短期化とする方針です。また、通貨配分については、金利差の縮小や大規模な金融緩和策、財政支出が想定される中では米ドルへの下押し圧力となると考え、ベンチマークに比べ米ドルを少なめ、欧州通貨を多めとします。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年9月25日～2020年3月23日)

項 目	第86期～第87期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 30	% 0.364	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(14)	(0.174)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(13)	(0.163)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.005	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	30	0.369	
作成期間の平均基準価額は、8,134円です。			

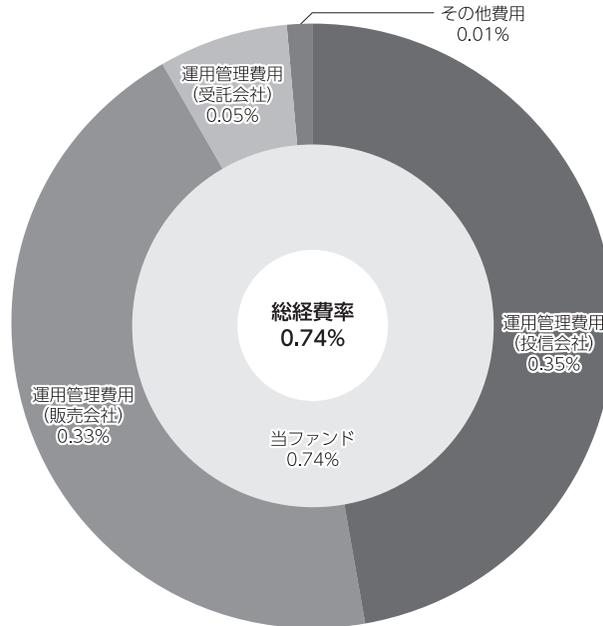
* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)**○総経費率**

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.74%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年9月25日～2020年3月23日)

公社債

			第86期～第87期		
			買付額	売付額	
国内	国債証券		千円 1,110,081	千円 900,729 (400,000)	
	国外	アメリカ	国債証券	千米ドル 9,617	千米ドル 5,550 (1,400)
地方債証券			—	— (1,000)	
スウェーデン		国債証券	千スウェーデンクローナ —	千スウェーデンクローナ — (4,000)	
		ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ —	千ノルウェークローネ 3,611
ユーロ		フランス	国債証券	—	— (100)
		スペイン	国債証券	448	—
		ポーランド	国債証券	千ズロチ —	千ズロチ 1,711
シンガポール		国債証券	千シンガポールドル 441	千シンガポールドル —	
マレーシア		国債証券	千リンギ 3,473	千リンギ 2,023	
メキシコ		国債証券	千メキシコペソ 4,989	千メキシコペソ 30,299 (9,000)	

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

*() 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年9月25日～2020年3月23日)

利害関係人との取引状況

区 分	第86期～第87期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	2,370	200	8.4	1,829	—	—
為替先物取引	11,180	43	0.4	11,150	—	—
為替直物取引	595	126	21.2	603	95	15.8

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2020年3月23日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第87期末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	1,900,000	1,911,610	41.8	—	—	—	41.8
合 計	1,900,000	1,911,610	41.8	—	—	—	41.8

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第87期末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
	%	千円	千円	
国債証券				
国庫債券 利付(2年)第388回	0.1	300,000	300,128	2020/5/15
国庫債券 利付(2年)第391回	0.1	200,000	200,210	2020/8/1
国庫債券 利付(2年)第397回	0.1	200,000	200,433	2021/2/1
国庫債券 利付(2年)第398回	0.1	200,000	200,609	2021/3/1
国庫債券 利付(2年)第404回	0.1	200,000	200,910	2021/9/1
国庫債券 利付(5年)第125回	0.1	200,000	200,379	2020/9/20
国庫債券 利付(5年)第131回	0.1	200,000	201,158	2022/3/20
国庫債券 利付(20年)第48回	2.5	400,000	407,780	2020/12/21
合 計		1,900,000	1,911,610	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第87期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 5,400	千米ドル 5,490	千円 608,481	% 13.3	% —	% —	% 5.0	% 8.3
カナダ	千カナダドル 500	千カナダドル 523	40,093	0.9	—	—	0.9	—
イギリス	千英ポンド 400	千英ポンド 403	51,843	1.1	—	—	1.1	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 3,600	千ノルウェークローネ 3,755	35,301	0.8	—	—	—	0.8
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
スペイン	2,800	2,971	351,881	7.7	—	7.7	—	—
日本	1,000	1,016	120,399	2.6	—	—	—	2.6
シンガポール	千シンガポールドル 1,200	千シンガポールドル 1,244	94,664	2.1	—	0.7	—	1.3
マレーシア	千リンギ 3,400	千リンギ 3,474	87,128	1.9	—	1.0	—	0.9
オーストラリア	千豪ドル 1,000	千豪ドル 1,044	66,308	1.5	—	—	1.5	—
メキシコ	千メキシコペソ 28,000	千メキシコペソ 28,120	125,978	2.8	—	0.4	1.9	0.5
合 計	—	—	1,582,081	34.6	—	9.8	10.4	14.5

* 邦貨換算金額は、第87期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		第87期末					償還年月日
		利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
国債証券	US TREASURY N/B	1.375	1,100	1,107	122,711	2020/9/30	
	US TREASURY N/B	1.625	900	907	100,540	2020/10/15	
	US TREASURY N/B	2.0	1,000	1,014	112,469	2021/1/15	
	US TREASURY N/B	1.75	2,000	2,057	228,046	2022/5/31	
普通社債券 (含む投資法人債券)	CENTRAL NIPPON EXPRESSWY	2.293	400	403	44,713	2021/4/23	
小計					608,481		
カナダ			千カナダドル	千カナダドル			
地方債証券	ONTARIO (PROVINCE OF)	3.15	500	523	40,093	2022/6/2	
小計					40,093		
イギリス			千英ポンド	千英ポンド			
国債証券	UK TREASURY	0.5	400	403	51,843	2022/7/22	
小計					51,843		
ノルウェー			千ノルウェークロネ	千ノルウェークロネ			
国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	3.75	3,600	3,755	35,301	2021/5/25	
小計					35,301		
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ			
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.6	1,900	2,017	238,950	2025/4/30
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.45	900	953	112,931	2029/4/30	
日本	特殊債券 (除く金融債)	JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	0.875	1,000	1,016	120,399	2021/9/22
小計					472,280		
シンガポール			千シンガポールドル	千シンガポールドル			
国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	2.0	800	801	60,973	2020/7/1	
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.875	400	443	33,690	2029/7/1	
小計					94,664		
マレーシア			千リンギ	千リンギ			
国債証券	MALAYSIAN GOVERNMENT	4.16	1,700	1,726	43,309	2021/7/15	
	MALAYSIAN GOVERNMENT	3.885	1,700	1,747	43,819	2029/8/15	
小計					87,128		
オーストラリア			千豪ドル	千豪ドル			
特殊債券 (除く金融債)	KFW	2.9	1,000	1,044	66,308	2022/6/6	
小計					66,308		
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ			
国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	6.5	5,000	4,977	22,298	2021/6/10	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	8.0	19,000	19,453	87,152	2024/9/5	
	MEX BONOS DESARR FIX RT	5.75	4,000	3,689	16,528	2026/3/5	
小計					125,978		
合計					1,582,081		

* 邦貨換算金額は、第87期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年3月23日現在)

項 目	第87期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,493,691	75.7
コール・ローン等、その他	1,122,895	24.3
投資信託財産総額	4,616,586	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*第87期末における外貨建て純資産(1,740,787千円)の投資信託財産総額(4,616,586千円)に対する比率は37.7%です。

*外貨建て資産は、第87期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=110.82円、1カナダドル=76.64円、1英ポンド=128.42円、1スウェーデンクローナ=10.63円、1ノルウェークローネ=9.40円、1デンマーククローネ=15.85円、1ユーロ=118.41円、1ズロチ=26.10円、1シンガポールドル=76.04円、1リンギ=25.08円、1豪ドル=63.50円、1メキシコペソ=4.48円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第86期末	第87期末
	2019年12月23日現在	2020年3月23日現在
	円	円
(A) 資産	6,625,569,185	6,225,222,207
コール・ローン等	1,286,465,664	1,086,362,273
公社債(評価額)	3,564,049,045	3,493,691,601
未収入金	1,756,432,663	1,624,928,090
未収利息	15,498,094	14,311,287
前払費用	2,688,909	5,248,789
その他未収収益	434,810	680,167
(B) 負債	1,981,300,006	1,653,206,568
未払金	1,966,410,857	1,637,854,000
未払収益分配金	5,723,571	5,673,564
未払解約金	649,240	1,180,993
未払信託報酬	8,489,600	8,471,470
未払利息	1,425	1,285
その他未払費用	25,313	25,256
(C) 純資産総額(A-B)	4,644,269,179	4,572,015,639
元本	5,723,571,578	5,673,564,782
次期繰越損益金	△1,079,302,399	△1,101,549,143
(D) 受益権総口数	5,723,571,578口	5,673,564,782口
1万円当たり基準価額(C/D)	8,114円	8,058円

(注) 第86期首元本額は5,802,897,785円、第86～87期中追加設定元本額は102,220,268円、第86～87期中一部解約元本額は231,553,271円、1口当たり純資産額は、第86期0.8114円、第87期0.8058円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額691,973円。

○損益の状況

項 目	第86期	第87期
	2019年9月25日～ 2019年12月23日	2019年12月24日～ 2020年3月23日
	円	円
(A) 配当等収益	14,965,865	12,634,884
受取利息	14,860,955	12,562,775
その他収益金	203,736	240,943
支払利息	△ 98,826	△ 168,834
(B) 有価証券売買損益	△ 26,322,681	△ 30,141,864
売買益	57,336,988	177,998,170
売買損	△ 83,659,669	△ 208,140,034
(C) 信託報酬等	△ 8,618,895	△ 8,597,064
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 19,975,711	△ 26,104,044
(E) 前期繰越損益金	△ 392,421,835	△ 410,783,737
(F) 追加信託差損益金	△ 661,181,282	△ 658,987,798
(配当等相当額)	(959,807,506)	(954,059,782)
(売買損益相当額)	(△1,620,988,788)	(△1,613,047,580)
(G) 計(D+E+F)	△1,073,578,828	△1,095,875,579
(H) 収益分配金	△ 5,723,571	△ 5,673,564
次期繰越損益金(G+H)	△1,079,302,399	△1,101,549,143
追加信託差損益金	△ 661,181,282	△ 658,987,798
(配当等相当額)	(959,807,506)	(954,059,782)
(売買損益相当額)	(△1,620,988,788)	(△1,613,047,580)
分配準備積立金	303,029,143	296,208,877
繰越損益金	△ 721,150,260	△ 738,770,222

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年9月25日～2020年3月23日)は以下の通りです。

項 目	第86期	第87期
	2019年9月25日～ 2019年12月23日	2019年12月24日～ 2020年3月23日
a. 配当等収益(経費控除後)	6,346,970円	4,037,820円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	959,807,506円	954,059,782円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	302,405,744円	297,844,621円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,268,560,220円	1,255,942,223円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	2,216円	2,213円
g. 分配金	5,723,571円	5,673,564円
h. 分配金(1万円当たり)	10円	10円

○分配金のお知らせ

	第86期	第87期
1 万口当たり分配金 (税込み)	10円	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。